

1. 活動のテーマ

<テーマ>

色

<テーマの設定理由>

- ・幼児組は異年齢保育で過ごす場を多く持っている
- ・春の散策時に身近な自然物について声をかけていたところ興味を示し、色の違いなどを探す姿があった。
- ・カラーセロファンで色付メガネを作って散歩にでると、色の変化に気が付き始めた。

2. 活動スケジュール

- ・色水遊びや製作（絵の具塗りや染紙）の中で色への興味を持つ
- ・感触遊びを通しての色の違い・変化・美しさに触れる
- ・運動会への取り組み 5歳児 染め布にてソーラン節の帯作り、3・4歳児 色にまつわるお遊戯を取り入れる

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・ペットボトル容器 ・色水

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

色水ボトルで遊ぶ

色の階段づくりや色の見え方を試せるように色水ボトルを作る
自由に並べたり透かして観察したりして楽しむ

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

色の階段作りだけでなく、似た色同士を集めたり異なる2つの色のボトルを重ねて色の見え方の変化を観察したりして楽しんでいた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

色の階段作りをこぼすことを気にせず楽しめたらと思い、これまでの蓋つきプラカップからR-1のから容器に変更し蓋を勝手に開けないという約束で色水ボトル遊びを始めたが、大人の想像以上に遊び方をアレンジしていた。ボトルを縦に並べて重ねて見える新しい色の発見では前後を入れ替えるだけで違う色に見える！と喜んだり、それぞれの思うきれいな色順位を発表し合ったりして遊びの幅が広がっていくのを見ることが出来た。